

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	大分県における、港湾施設の拡充による県民生活の利便性・安全性の向上（地域活性化）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	大分県												
計画の目標	県民の憩いの場となる緑地や物流の動脈となる臨港道路等の港湾施設の整備によって、憩いの空間の創出や物流機能を強化し活力ある地域経済社会の発展に寄与する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,915	A	1,915	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	別府港における港湾計画上の土地利用計画に対し緑地整備による港湾空間の緑化率を60.3%（H27）から76.7%（H31）に増加させる。 別府港で整備した緑地の供用面積を調査する。 (港湾空間緑化率) = (港湾緑地整備面積) ÷ (別府港の港湾緑地計画総面積)	55%	55%	67%
2	高田港呉崎地区の防波堤基礎工の施工を推進し、国内物流ターミナルの整備を推進する。 高田港の基礎工竣工延長を調査する。 (整備率) = (整備延長) ÷ (全体延長670m)	46%	53%	57%
3	大分港坂ノ市地区における港湾関係車両（大型）の1台あたりの移動時間を短縮（H31までに最大5分短縮）する。 大分港坂ノ市地区における港湾系車両（大型）の1台あたりの移動時間を調査する。 (移動時間短縮率) = (整備前移動時間 - 調査時の移動時間) ÷ (目標移動短縮時間)	0%	0%	100%
4	佐伯港葛地区において、荷役作業が潮位の影響を受けない日の割合を56.7%（H27）から100%（H31）に増加させる。 佐伯港葛地区において、荷役作業が潮位の影響を受けない日の割合を改善する。 (作業効率向上率) = (潮位により作業効率が低下しない日数) ÷ (365日)	57%	57%	100%
5	津久見港堅浦地区小型船だまりへの放置艇等の集約に対し、多そう係留の解消割合を0%（H27）から30.2%（H31）に増加させる。 津久見港堅浦地区において、小型船だまりの多そう係留を改善する。 (多そう係留解消率) = (快適に係留できる延長) ÷ (必要延長159m)	0%	0%	30%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-001	港湾	一般	大分県	直接	大分県	地方	建設	【高田港呉崎地区】防波堤(A)	延長 L=670.0m	高田港呉崎地区	■	■	■	■	■	250	0.8	—	
		H26以前:2-A2-3																		
A02-002	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【別府港北浜地区】緑地(用地)	A=1.2ha	別府港北浜地区	■	■	■	■	■	60	4.9	—		
	H26以前:2-A2-8																			
A02-003	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【別府港北浜地区】緑地(施設)	A=1.2ha	別府港北浜地区			■	■	■	300	4.9	—		
	H26以前:2-A2-9																			
A02-004	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【大分港坂ノ市地区】道路	幅員8.0m 延長1,820m	大分港坂ノ市地区	■	■	■	■	■	850	1.7	—		
	H26以前:2-A2-10																			
A02-005	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【佐伯港葛地区】小型浮桟橋(新設)	数量 N=1基	佐伯港葛地区		■	■			200	1.1	—		
	H26以前:2-A2-11																			
A02-006	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【津久見港堅浦地区】物揚場(-2.0m)(改良)	延長 L=159m	津久見港堅浦地区			■	■	■	110	1.1	—		
	H26以前:2-A2-12																			
H26以前:2-A2-13																				
H26以前:2-A2-14																				

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H27	H28	H29	H30	H31						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
港湾事業	A02-007	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【津久見港堅浦地区】船揚場(改良)	延長 L=20m	津久見港堅浦地区			■	■	■	30	1.1	—			
	A02-008	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【別府港北浜地区】緑地(護岸)	延長 L=100m	別府港北浜地区				■	■	100	4.9	—			
	A02-009	港湾	一般	大分県	直接	大分県	重要	建設	【津久見港堅浦地区】防波堤	延長L=105m	津久見港堅浦地区					■	15	1.1	—			
												小計							1,915			
												合計								1,915		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

大分県にて評価を実施。

事後評価の実施時期

事業完了後

公表の方法

大分県ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

佐伯港葛地区において小型浮棧橋が1基完成したことから、港湾利用者の利便性・安全性が向上した。また、別府港北浜地区において、緑地面積が1.1ha増加したことにより、臨港地区周辺の地域住民や観光客、港湾利用者が集う賑わいの空間が創出できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

計画期間内に完了しなかった事業については引き続き事業実施し、着実な執行による早期の効果発現を目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	67%
	最終実績値	66%
別府港における緑地整備による港湾空間の緑化率		
計画的に事業を推進し、概ね目標を達成した。		
2	最終目標値	57%
	最終実績値	46%
高田港呉崎地区の防波堤基礎工の整備率		
貨物需要の低迷に伴い、事業実施を再検討が必要になったことから、目標を下回った。		
3	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
大分港坂ノ市地区における港湾関係車両（大型）の1台あたりの移動時間短縮率		
計画的な事業進捗を目指したものの、一部地権者の合意が得られず、用地取得の難航により目標を下回った。		
4	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
佐伯港葛地区における荷役機会の作業効率向上率		
5	最終目標値	30%
	最終実績値	0%
津久見港壱浦地区小型船だまりへの放置艇等の集約による多そう係留の解消割合		
計画的な事業進捗を目指したものの、関係者との計画の合意形成に時間を要したことから、目標を下回った。		